

塩釜支部

【地区支部の現状と課題】

コロナ等、感染状況はやや落ち着いたとは言え、まだまだ予断を許さない状況が続いている中、支部の会員相互の交流は一昨年度に比べ活発化している。今後は、リモートと実際の参集とその時々によって活動をしていきたい。また、年々看護師不足が深刻化する中、塩釜准看護学院の閉校もあり、今後看護師を志してくれる中高生への支援もますます必要になってくるであろう。

高齢化に伴い、退院支援が必須になっていく中、支部として地域に根差した活動を行っている訪問看護や介護施設に勤務する看護師との交流を深めていきたい。

【令和6年度活動方針】

1. 看護師を志す中高生への支援
2. 地域に根差した退院支援の実際の検討
3. 役員会はリモートと参集を適宜行う
4. 看護管理者の会での情報共有

1. 組織運営に関すること	(1) 支部総会 日 時：令和6年5月10日予定 (2) 役員会年6回開催（4月、5月、9月、12月、1月、3月） (3) 委員会 未定 (4) 宮城県看護協会と各支部合同会議		
2. 看護の質の向上に関すること	(1) 教育研修 日 時：令和6年5月10日予定 場 所：マリンゲート塩釜 講演テーマ：メンタル不調のスタッフへの早期発見と対応 (2) 研修会 日 時：令和6年10月か11月 テーマ：退院支援について（詳細は未定）		
3. 地域活動	(1) 看護週間行事 地元高校にフラワーアレンジメント贈呈 (2) まちの保健室 未定 (3) 看護管理者ネットワーク会議 年3回開催予定		
4. その他	(1) 支部活動の広報 ① 支部だより発行年2回		
予 算	支部会計区分	前年度予算	当年度予算
	I 公益目的事業会計（研修・まちの保健室等）	214,000円	287,000円
	II 収益事業等会計（支部だより発行等）	44,000円	48,000円
	III 法人会計（総会・委員会等）	387,000円	393,000円
	計	645,000円	728,000円